福島民報
2012（平成24）年
2月20日
月曜日
発行所
福島民報社
福島市太田町13－17
（郵便番号960-8602）
電話代表 (024) 531－4111
編集局531－4119 広告局531－4153
事業局531－4173 販売局531－4178
購読のお申し込み
0120-373437

対象限定 申請滞る

国の復興交付金

1次18市町村のみ

解釈に開き 改善求める

3・11大震災 断面

東日本大震災の被災地復興を支援する政府の復興交付金に対し、市町村から、対象事業を広げ、使い勝手の良い制度に改善を求める声が上がっている。先月末締め切りの一次募集で、事業計画を提出したのは県と十八市町村にとどまった。交付対象を、震災と東京電力福島第一原発事故で住宅や公共施設などが甚大な被害を受けた地域に限定しているためだ。二次募集には四十一市町村が申請を検討しているが、認められるかどうかは不透明だ。

■擦れ違い

復興特区法は本県の対象範囲を、県と県内の全五十九市町村と定めている。その上で復興交付金の対象を震災と原発事故で相当数の住宅や公共施設が消滅、損壊するなど著しい被害を受けた地域としている。これに対し市町村は、復興特区法に「東日本大震災は東北地方太平洋沖地震とこれに伴う原子力発電所の事故による災害をいう」と明記されていることを理由に、全県が対象と解釈していた。

福島市は地震の被害を受けており、復興交付金を小中学校の耐震化や市道整備に充てるため、政府担当者と事前協議した。しかし、「津波被害がなく、地震の被害も少なく対象とならない」と告げられた。三島町と昭和村は防災連絡システムの導入や道路整備に交付金を活用するため申請を検討したが、「会津地方は震災と原発事故による被害が少ない」と断られたという。

三市町村とも「県内全域が原発事故の被害を受けている。復興交付金が受けられない市町村が出るのは納得できない」と訴える。

これに対し、復興庁は「復興交付金は、あくまで、震災と原発事故で物理的な被害を受けた地域の復旧事業に活用される。法の意義を誤解している市町村が多い」と説明する。

福島民報社の調べでは、三月末予定の二次募集への申請を検討している自治体は四十一市町村ある。しかし、法の解釈をめぐる溝は埋まっていない。

市町村が復興に活用できる交付金は他に、県が創設した県市町村復興支援交付金などがある。中通りのある自治体関係者は「復興の予算はいくらあっても足りない」と政府に柔軟な対応を求める。

■自由度

復興交付金の使途は文部科学、厚生労働、農林水産、国土交通、環境の五省が所管する集団移転や市町村道整備など四十の事業と、復興に効果があるとみられる関連事業が盛り込まれている。政府は「ひも付き補助金」と異なり、自治体の自由度が高い交付金としてアピールする。

しかし、市町村からは不満の声が上がる。塙町はシイタケ栽培農家にビニールハウスの整備費を補助するため、復興交付金の活用を検討した。放射性物質の影響が少ない育成環境を整えるためだが、対象外と判断された。町総務課の担当者は「風評被害を払拭（ふっしょく）しなければ本県の真の再生はない。復興交付金を活用できないのか」と憤る。

3面に続く

背景 政府は復興特区法に基づく復興交付金の財源として約二兆円の予算を確保した。交付対象は県と県内五十九市町村を含め十一道県二百二十二市町村。沿岸部住民の高台への移転や市町村道の整備、津波被害地域の土地区画整理など国の補助事業四十種に使え、地方負担は実質ゼロ。復興の効果を高める関連事業にも使える。計画期間は最長二十七年度まで。一月末に一回目の申請受け付けが行われ、本県の八百六十九億円を含め七県で四千九百九十一億円の申請があった。政府は今月中に交付対象を決める方針。

1次募集に事業計画を提出した市町村

県と共同提出	会津若松、郡山、いわき、喜多方、相馬、南相馬、桑折、会津坂下、会津美里、広野、新地
単独提出	須賀川、二本松、国見、鏡石、西郷、玉川、双葉

2次募集に事業計画提出を検討している市町村

福島、会津若松、郡山、いわき、白河、須賀川、喜多方、相馬、二本松、田村、南相馬、伊達、本宮、桑折、国見、大玉、鏡石、天栄、下郷、磐梯、猪苗代、会津坂下、湯川、柳津、金山、会津美里、西郷、矢吹、棚倉、石川、玉川、浅川、古殿、三春、小野、広野、楢葉、川内、双葉、新地、飯舘

陛下

「書物いつから」

天皇陛下、順調に回復

一夜明けた十九日、水を飲むなど順調に回復した。宮内庁によると、

医師団は手術後に注意すべきこととして、のんだものが誤って肺

た。皇后さまが帰った後、皇太子さまと秋篠宮さまが午後四時半ご

県[illegible]生ら 復興へ熱いメッセージ

堀越さん（左から２人目）からメッセージを受け取る野田首相。右は高橋君＝19日午前、首相公邸（代表撮影）

内閣支持 30%切る

共同通信世論調査

共同通信が十八、十九両日に実施した全国電話世論調査で、野田内閣の支持率は29・0%と先月中旬の前回調査より6・8ポイント下落し、発足後初めて30%を切った。不支持率は再び過半数の55・2%に7・4ポイント上昇。消費税増税を目指す野田佳彦首相の政権運営に影響するのは[illegible]だ。（4面に関連記事）

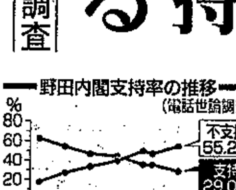
政府が閣議決定した革大綱に基づき消費税率を引き上げることには「どちらかといえば」を含めた賛成が計48・3%、反対が計50・6%と引き続き拮抗（きっこう）している。一体改革をめぐる与野党協議に関しては73・6%が野党に応じるよう求めた。「応じなくてもよい」は18・0%だった。

政党支持率は自民党が18・2%、民主党が16・8%で、それぞれ1・4ポイント減、2・5ポイント減。一方支持政党なしは3・1ポイント増加し46・7%と高水準となっている。次期衆院選比例代表の投票でも自民党が24・4%と民主党の19・3%を上回った。

衆院解散・総選挙の時期については「任期満了に近い来年夏の衆参ダブル選挙」を求める回答が43・7%と最多で「今年前半までのできるだけ早い時期」29・6%、「今年後半以降」19・2%と続いた。

望ましい衆院選挙度では「比例代表定を削減し、いまより小選挙区制に重点をいた制度」が46・3を占め、次いで中選区制の22・7%。定削減に支持が集まっ可能性がある。

野田内閣支持率の推移（電話世論調査）



（うつくしま復興[illegible]） 本社年間

仁井田本家 創業300年記念酒
百年貴醸酒 ひゃくねんきじょうしゅ
新発売
貴醸酒とは、水のかわりに日本酒を使って仕込む、とても贅沢なお酒。深く濃くとろりとしたお味わいはまさに甘露。
720ml 2,625円
1.8ℓ 5,250円
放射性物質は「不検出」確認済みです
仁井田本家
☎0120・552・313
郡山市田村町金沢字高屋敷139
http://www.kinpou.co.jp/

日本酒の正統、生酛造り
大七
www.daishichi.com
JAPANESE SAKE
DAISHICHI
SINCE 1752

あぶくま抄

「天災はれた頃にやて来る」。前の物理学寺田寅彦がした警句だ。地震や波に関する文章を数く残した。随筆選「災と日本人」（角川フィア文庫）に詳し、深い洞察にあらため驚く▼〈文明が進め進むほど天然の暴威よる災害がその激烈度を増す〉。現代のらしを高等動物に例る。神経や血管に相するライフラインがたれれば、生命を脅す。停電や断水、滞物流…。震災直後のい記憶と重なる。寺が生きた時代に原発なかった。「予言」これほど大きな災禍招くとは、想像したろうか▼死者二万人出した明治二十九（八九六）年の三陸大波、昭和八（一九三三年、そして平成の大波へ。百年余の間に度も襲われた。〈地

きょうのニュース
予算の年度内成立に暗雲…… 4
飯舘村長がニューヨークで講演 5
文科省、学校の健診大幅見直し 22
宮司の三女、遺志継ぎ祈願祭… 23
ふくしまは負けない明日へ 18面
テレビ見もの・BS・ラジオ 16面
地方版 11～13面
健康 7面
ステップアップ問題 9面
ひろば 17面
放射線・生活情報 19面

HP、ツイッターにも掲載

福島民報ホームページ
http://www.minpo.jp/